

## S&amp;Pによるニュージーランドの格下げについて

大和証券投資信託委託株式会社

米国の格付会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は9月30日(日本時間)、ニュージーランドの自国通貨建て長期ソブリン格付けを「AAA」から「AA+」に、外貨建て長期ソブリン格付けを「AA+」から「AA」に引き下げました。S&Pは、2010年11月に格付け見通しを「ネガティブ(弱含み)」に変更しており、今回はそれを受けての措置となっています。格下げ後の見通しは「安定的」としています。

S&Pは格下げの理由として、「震災に関連した歳出の増加や景気下支えのための刺激策などで財政状況が悪化している中、ニュージーランドの対外債務残高が増加する可能性が高いこと」を挙げています。一方で、「財政・金融政策の柔軟性、経済の回復力、政策の安定性、金融部門の健全性などの強さが、非常に高水準の対外バランスの不均衡を緩和している」点も指摘しています。見通しを「安定的」とした理由としては、ニュージーランドの多額の対外債務に関連したリスクがある一方で、中期的な政府債務の安定性やニュージーランドの主要銀行の健全性を挙げています。

同日、格付会社フィッチ・レーティングスもS&Pと同様の格下げを実施していますが、格下げの主たる理由は同じく高水準の対外債務残高としています。投資家のリスク回避姿勢が強まると、対外債務残高が多く対外資金への依存度の高い国は、資金調達面で制約されるリスクが相対的に高いこともあり、世界的に金融不安が再燃しつつある現状がニュージーランドの格下げを促した面もあると考えられます。

多額の対外債務残高に伴う金利・配当の支払いで所得収支の赤字は容易に縮小しそうにありませんが、数年来の商品市況の高騰はニュージーランドの交易条件を顕著に改善させています。今後も貿易収支の黒字基調が定着しやすいため、経常赤字の顕著な悪化は予想し難く、対外債務残高の増加は抑制され则认为ます。また政府部門に関して、クライストチャーチの震災復興に伴う一時的な歳出増はあっても政府債務残高対GDP(国内総生産)比は非常に低く、財政の安定性が短期間で損なわれるリスクは小さいと思われまます。

格下げの理由として指摘された点は、いずれも十分に既知の事実であること、「ネガティブ」の見通しから格下げはある程度予想されていたこと、もう一つの大手格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービスは、自国通貨建て・外貨建てとも長期債務格付けは「Aaa」を付与しており、見通しも「安定的」であることなどから、今回の格下げの及ぼす影響は現時点では限定的と考えられます。

各格付会社のニュージーランド長期債務格付け(9月30日現在)

	自国通貨建て	外貨建て	見通し
S&P	AA+	AA	安定的
ムーディーズ	Aaa	Aaa	安定的
フィッチ	AA+	AA	安定的

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

以上

■当資料は、大和証券投資信託委託株式会社により作成されたものであり、投資判断の参考となる情報提供を目的としており勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。したがって投資元本が保証されているものではありません。■特定ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。販売会社についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引によりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会